

札幌駅前周辺のエリアカラーに関する基礎的研究

A study of area color around Sapporo station

北海学園大学工学部土木工学科
北海学園大学大学院工学研究科
北海学園大学工学部土木工学科

○学生員 瀬川由貴 (Yuki Segawa)
学生員 竹澤晋一 (Shinichi Takezawa)
正員 上浦正樹 (Masaki Kamiura)

1. はじめに

1.1 背景

鉄道駅は、都市と都市を結ぶ鉄道輸送の拠点であり、街の交通結節点として存在している。そのことから、鉄道駅は必然的に都市と密接な関係をもち、独自の発展を遂げてきた。また、旅行者などは駅に降り立ってはじめて、その街の雰囲気に触ることができ、駅は都市の玄関として象徴的な存在になりえ、都市を代表する公共建築物の一つでもある。

以上の理由から、駅を中心とした街並みの調和を考慮すると、利用客や旅行者へ与える印象や雰囲気などの様々な要因の一つとして色彩に関する考え方がある。京都市や神戸市等の特定の地域に関しては、条例などにより規制が行われているが、札幌市に関してはこういった取り組みはなされていない。鉄道駅がその街に違和感なく存在するように、周辺の建物から色彩について考えていく。

1.2 研究の目的

都市景観における色彩は視覚的に重要な要素であり、色彩について何らかの規制を行っている自治体が多い。

どの都市でもその街を象徴する色(エリアカラー)があり、その色を知ることにより、その街の特徴や文化、歴史なども知ることができる。このことから新しく公共建築物を建てる場合に、その街に違和感なく受け入れられる色彩を探ることを目的とする。

1.3 既往研究

本研究の目的に関する既往研究等は蓄積が少なく、現状では、経験的・試行的に決められていることが多いが、都市景観における色彩の様相、心理効果などの研究が行われてきている。

街路景観のまとまり感について、木多ら¹⁾の研究に、総合的な良さや快適性などの価値評価は、高明度の無彩色に揃えると高くなり、寒色に揃えると低くなるという結果が得られている。

また、予備調査ではカメラを用いて撮影するために志水ら²⁾の撮影方法を参考にした。

2. 研究の概要と方法

2.1 研究の概要

札幌駅周辺の色彩を把握し、どういう色が使われているかを分析するために札幌駅周辺のエリアカラーの調査を行なう。また、札幌駅周辺に公共建築物が新しく建設される際に、現在の風景に調和するような色彩について分析する。

2.2 研究の方法

研究の方法としては、札幌駅周辺の建物について130色³⁾を基本色として色分けをした。130色の内訳は、有彩色120色は横方向に色相順、縦方向にトーンで分類し、無彩色10色と合わせて計130色とした。色相は、マンセル・システムに準拠した10色相を用いて、トーン分類では、派手(1~20)、明るい(21~50)、地味(51~90)、暗い(91~120)と大きく分け、さらに細分化したものとした。

まず、予備調査では札幌駅の北側を南側の差があるかどうかについて調査をし、その結果から本調査では、南側だけについて調べた。なお、予備調査は広範囲のデータが必要だったためデジタルカメラを使用し、本調査では細かい色彩の違いを識別するために、実際に一つ一つの建物について現地で調査することにした。

3 予備調査

3.1 予備調査の内容

平成12年11月10日(金)午前10時~午後2時で晴れの日に実施した。

札幌駅前周辺の写真を既往研究に習いデジタルカメラで撮影し、その写真に写っている建物について130色を基本色として色分けをした。写真の枚数は98枚でそのうちの25枚・76棟が札幌駅北側、残りの73枚・276棟が南側の建物で分析及び考察する。

3.2 予備調査の結果

130色の色分けをした結果、北側と南側では建物の数に差があるので、それについて標準化をした。最も多かったのは、北側、南側共に白色であった。次に多かったのは、北側では象牙色、南側ではライト・オリーブ・グレーとえび茶という結果になった。130色の中ではバラツキがでたため、色相によって分析したところ、両方とも同じような結果が得られた(表1-1)。

表1-1からもわかるように、北側と南側の多い色相は一致しており、両方とも無彩色が一番多く、続いてR、YR、Yという順になった。このことから、上位4つの色相は北側が78.5%を占め、南側が83.0%と大多数を占めているので北側と南側の差異は少ないとみなし、本調査では南側だけを対象とする。

表1-1 色相による北側と南側の比較

色相	R	YR	Y	GY	G	BG	B	PB	P	RP	無彩色
北側(%)	19.0	12.7	10.1	1.3			2.5	3.8	5.0	8.9	36.7
南側(%)	22.5	15.2	11.6		0.4	1.4	3.3	4.7	4.0	3.3	33.7

4. 本調査の概要

4. 1 本調査の内容

平成 12 年 11 月 24 日(金)午前 10 時～午後 2 時で晴れの日に実施した。

予備調査の結果から、札幌駅の南側だけを調査区域とし、建物の色について調査した。

札幌駅を中心に駅が見える範囲の半径 600m 以内で線路より南側(図-1)の建物 176 棟について、建物の数別に色分けをした(表1-2)。建物の数だけでは高層建築物と 1、2 階建ての建物など、都市の中で占める色の割合が異なると考えられるため、地図上の建物の大きさから道路に面している部分を計算し、それに階数を掛けて表面積を求め標準化し、表面積別の表もあわせて作成した(表1-3)。



図-1 本調査の範囲

表1-2 建物の数による色分け

R	YR	Y	GY	G	BG	B	PB	P	RP
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
121	122	123	124	125	126	127	128	129	130
131	132	133	134	135	136	137	138	139	140
141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
151	152	153	154	155	156	157	158	159	160
161	162	163	164	165	166	167	168	169	170
171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
181	182	183	184	185	186	187	188	189	190
191	192	193	194	195	196	197	198	199	200
201	202	203	204	205	206	207	208	209	210
211	212	213	214	215	216	217	218	219	220
221	222	223	224	225	226	227	228	229	230
231	232	233	234	235	236	237	238	239	240
241	242	243	244	245	246	247	248	249	250
251	252	253	254	255	256	257	258	259	260
261	262	263	264	265	266	267	268	269	270
271	272	273	274	275	276	277	278	279	280
281	282	283	284	285	286	287	288	289	290
291	292	293	294	295	296	297	298	299	300
301	302	303	304	305	306	307	308	309	310
311	312	313	314	315	316	317	318	319	320
321	322	323	324	325	326	327	328	329	330
331	332	333	334	335	336	337	338	339	340
341	342	343	344	345	346	347	348	349	350
351	352	353	354	355	356	357	358	359	360
361	362	363	364	365	366	367	368	369	370
371	372	373	374	375	376	377	378	379	380
381	382	383	384	385	386	387	388	389	390
391	392	393	394	395	396	397	398	399	400
401	402	403	404	405	406	407	408	409	410
411	412	413	414	415	416	417	418	419	420
421	422	423	424	425	426	427	428	429	430
431	432	433	434	435	436	437	438	439	440
441	442	443	444	445	446	447	448	449	450
451	452	453	454	455	456	457	458	459	460
461	462	463	464	465	466	467	468	469	470
471	472	473	474	475	476	477	478	479	480
481	482	483	484	485	486	487	488	489	490
491	492	493	494	495	496	497	498	499	500
501	502	503	504	505	506	507	508	509	510
511	512	513	514	515	516	517	518	519	520
521	522	523	524	525	526	527	528	529	530
531	532	533	534	535	536	537	538	539	540
541	542	543	544	545	546	547	548	549	550
551	552	553	554	555	556	557	558	559	560
561	562	563	564	565	566	567	568	569	570
571	572	573	574	575	576	577	578	579	580
581	582	583	584	585	586	587	588	589	590
591	592	593	594	595	596	597	598	599	600
601	602	603	604	605	606	607	608	609	610
611	612	613	614	615	616	617	618	619	620
621	622	623	624	625	626	627	628	629	630
631	632	633	634	635	636	637	638	639	640
641	642	643	644	645	646	647	648	649	650
651	652	653	654	655	656	657	658	659	660
661	662	663	664	665	666	667	668	669	670
671	672	673	674	675	676	677	678	679	680
681	682	683	684	685	686	687	688	689	690
691	692	693	694	695	696	697	698	699	700
701	702	703	704	705	706	707	708	709	710
711	712	713	714	715	716	717	718	719	720
721	722	723	724	725	726	727	728	729	730
731	732	733	734	735	736	737	738	739	740
741	742	743	744	745	746	747	748	749	750
751	752	753	754	755	756	757	758	759	760
761	762	763	764	765	766	767	768	769	770
771	772	773	774	775	776	777	778	779	780
781	782	783	784	785	786	787	788	789	790
791	792	793	794	795	796	797	798	799	800
801	802	803	804	805	806	807	808	809	810
811	812	813	814	815	816	817	818	819	820
821	822	823	824	825	826	827	828	829	830
831	832	833	834	835	836	837	838	839	840
841	842	843	844	845	846	847	848	849	850
851	852	853	854	855	856	857	858	859	860
861	862	863	864	865	866	867	868	869	870
871	872	873	874	875	876	877	878	879	880
881	882	883	884	885	886	887	888	889	890
891	892	893	894	895	896	897	898	899	900
901	902	903	904	905	906	907	908	909	910
911	912	913	914	915	916	917	918	919	920
921	922	923	924	925	926	927	928	929	930
931	932	933	934	935	936	937	938	939	940
941	942	943	944	945	946	947	948	949	950
951	952	953	954	955	956	957	958	959	960
961	962	963	964	965	966	967	968	969	970
971	972	973	974	975	976	977	978	979	980
981	982	983	984	985	986	987	988	989	990
991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000

4. 2 本調査の結果

表1-2 と表1-3を比べると色相は同じでも、トーンが多少ずれているのがわかる。

表1-3 から、最も多かったのは 122 番のパール・グレ

表1-3 表面積による色分け

R	YR	Y	GY	G	BG	B	PB	P	RP	無彩色
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	122
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	53.6
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	125
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	126
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	127
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	128
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	129
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	130
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	131
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	132
101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	133
111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	134
121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	135
131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	136
141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	137
151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	138
161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	139
171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	140
181	182	183	184	185	186	187	188</			